

ダイワ欧州輸出関連株ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	約5年間(2015年6月1日~2020年5月27日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)および店頭登録(登録予定を含みます。)(以下「欧州の取引所上場等」といいます。)の株式等(以下「欧州の株式等」といいます。) ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券(不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。)を含みます。
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 欧州の株式等のうち、以下の面で恩恵を受けると考えられる銘柄を投資対象銘柄とします。</p> <p>i. 財・サービス等の輸出</p> <p>ii. 観光など非居住者による欧州域内での需要</p> <p>iii. 特許使用料など知的財産がもたらす国外からの収入等</p> <p>ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ. 組入候補銘柄から、国および銘柄の分散、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。</p> <p>③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

運用報告書(全体版) 第1期 (決算日 2015年11月27日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)」は、このたび、第1期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5664>

<5665>

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

★為替ヘッジあり

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式 組入比率	株式先物 比率	純資産 総額
	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
1期末(2015年11月27日)	円 9,544	円 0	% △4.6	9,654	% △3.5	% 91.8	% -	百万円 1,709

(注1) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

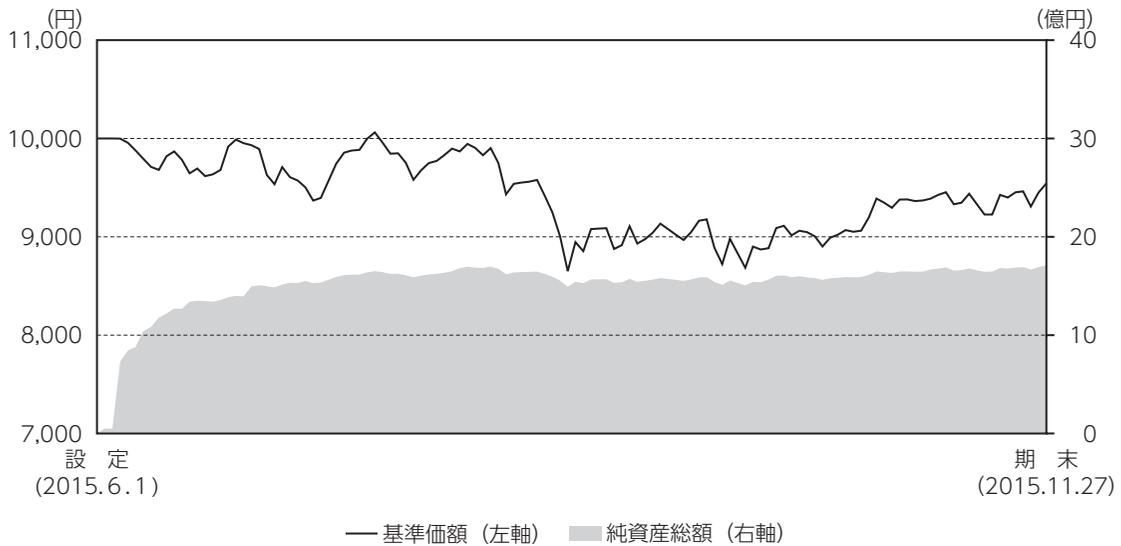
(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：9,544円

騰落率：△4.6%

■基準価額の主な変動要因

当期中、欧州景気の緩やかな改善や、E C B（欧州中央銀行）への追加緩和期待が株式市況を支える要因となりました。しかし一方で、ギリシャの債務問題や中国経済への懸念が投資家心理を悪化させる要因となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 株 比
		騰 落 率		騰 落 率		
(設定) 2015年 6 月 1 日	円 10,000	% -	10,000	% -	% -	% -
6 月末	9,629	△ 3.7	9,670	△ 3.3	92.8	-
7 月末	9,772	△ 2.3	9,922	△ 0.8	92.8	-
8 月末	9,083	△ 9.2	9,101	△ 9.0	91.0	-
9 月末	8,685	△13.2	8,481	△15.2	89.3	-
10 月末	9,380	△ 6.2	9,428	△ 5.7	93.4	-
(期末) 2015年11月27日	9,544	△ 4.6	9,654	△ 3.5	91.8	-

(注) 騰落率は設定比。

投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、設定後、ギリシャの債務交渉難航を嫌気し上値の重い推移となりました。2015年7月以降は、ギリシャのデフォルト（債務不履行）懸念やユーロ圏離脱懸念で乱高下した後、中国経済への懸念をきっかけに世界的な景気減速懸念が高まる展開となりました。8月には、欧州株は投資家心理の悪化を背景に大きく下落しました。さらに9月には、ドイツ自動車大手の排ガス不正問題やスイス資源商社大手の資金繰り難が指摘されるなどの悪材料から、軟調な推移となりました。しかし10月に入ると、中国懸念の後退や急落していたスイス資源商社大手株の反発などから、株価は上昇に転じました。その後は、ドラギECB総裁による追加緩和示唆や中国の金融緩和などを背景に、堅調な推移となりました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないました。

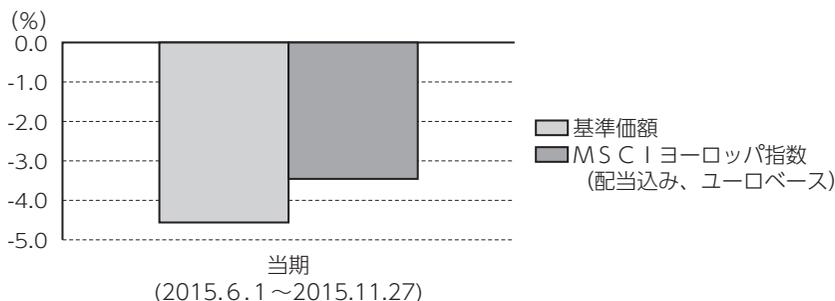
○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

通貨安によって競争力が向上するなど、自国通貨安の恩恵を受けることが期待される銘柄の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築しました。業種では、大手製薬会社を中心としたヘルスケアセクターや、アパレルメーカーや自動車産業を中心とした一般消費財・サービスセクターを高位に組入れました。個別銘柄では、電気機械式錠のマーケットリーダーであるスウェーデンのASSA ABLOY AB-B（資本財・サービス）や衛生用品事業などで長期的な成長が期待される英国のRECKITT BENCKISER GROUP（生活必需品）などを組入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年6月1日 ～2015年11月27日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いません。

○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

当ファンドは、自国通貨安の恩恵を受けることが期待される銘柄の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。欧州株は、欧州の景気改善やECBの金融政策により堅調な推移が見込まれます。また、米国との金融政策の方向性の違いから、中期的にユーロ安が期待されることも欧州の輸出関連株中心にポジティブな材料と考えられます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2015.6.1～2015.11.27)		
	金 額	比 率	
信託報酬	83円	0.876%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,426円です。
（投信会社）	(40)	(0.425)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(40)	(0.425)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	26	0.278	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(26)	(0.278)	
有価証券取引税	17	0.184	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(17)	(0.184)	
その他費用	5	0.050	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.045)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	131	1.388	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年6月1日から2015年11月27日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	1,886,350	1,850,400	42,433	40,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2015年6月1日から2015年11月27日まで)

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,580,197千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,736,420千円
(c) 売買高比率(a)÷(b)	2.06

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

設定時保有額	期中設定額	期中解約額	期末保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	当初設定時における取得とその処分
50	-	50	-	

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	1,843,916	1,682,942

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年11月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	1,682,942	97.7
コール・ローン等、その他	40,434	2.3
投資信託財産総額	1,723,377	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月27日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=185.37円、1スイス・フラン=119.87円、1デンマーク・クローネ=17.44円、1スウェーデン・クローネ=14.05円、1ユーロ=130.13円です。

(注3) ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,946,475千円)の投資信託財産総額(2,039,547千円)に対する比率は、95.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年11月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,342,711,094円
コール・ローン等	21,957,597
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	1,682,942,725
未収入金	1,637,810,772
(B) 負債	1,632,720,916
未払金	1,619,333,530
未払信託報酬	13,347,036
その他未払費用	40,350
(C) 純資産総額(A - B)	1,709,990,178
元本	1,791,746,730
次期繰越損益金	△ 81,756,552
(D) 受益権総口数	1,791,746,730口
1万口当り基準価額(C / D)	9,544円

* 設定時における元本額は50,000,000円、当期中における追加設定元本額は1,826,117,845円、同解約元本額は84,371,115円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,544円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は81,756,552円です。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

■損益の状況

当期 自2015年6月1日 至2015年11月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,711円
受取利息	2,711
(B) 有価証券売買損益	△ 44,809,144
売買益	135,718,865
売買損	△180,528,009
(C) 信託報酬等	△ 13,408,986
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 58,215,419
(E) 追加信託差損益金	△ 23,541,133
(配当等相当額)	(191,580)
(売買損益相当額)	(△ 23,732,713)
(F) 合計(D + E)	△ 81,756,552
次期繰越損益金(F)	△ 81,756,552
追加信託差損益金	△ 23,541,133
(配当等相当額)	(191,580)
(売買損益相当額)	(△ 23,732,713)
繰越損益金	△ 58,215,419

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	191,580
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	191,580
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	191,580
(h) 受益権総口数	1,791,746,730口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★為替ヘッジなし

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 比率	純資産 総額
	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
1期末(2015年11月27日)	円 9,113	円 0	% △8.9	9,243	% △7.6	% 93.1	% -	百万円 325

(注1) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

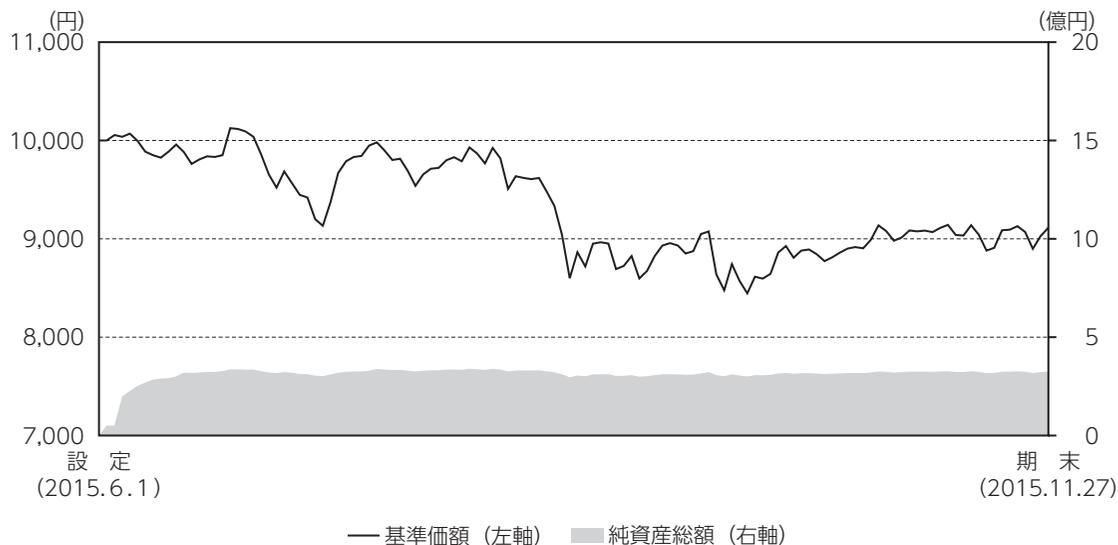
(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：9,113円

騰落率：△8.9%

■基準価額の主な変動要因

当期中、欧州景気の緩やかな改善や、E C B（欧州中央銀行）への追加緩和期待が株式市況を支える要因となりました。しかし一方で、ギリシャの債務問題や中国経済への懸念が投資家心理を悪化させる要因となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで下落したことや、為替相場で投資家のリスク回避的な動きからユーロや英ポンドが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比
		騰 落 率		騰 落 率		
(設定) 2015年 6 月 1 日	円 10,000	% -	10,000	% -	% -	% -
6 月末	9,655	△ 3.5	9,763	△ 2.4	93.9	-
7 月末	9,722	△ 2.8	9,910	△ 0.9	92.8	-
8 月末	8,965	△10.4	9,111	△ 8.9	92.0	-
9 月末	8,446	△15.5	8,422	△15.8	91.2	-
10 月末	9,085	△ 9.2	9,214	△ 7.9	94.4	-
(期末) 2015年11月27日	9,113	△ 8.9	9,243	△ 7.6	93.1	-

(注) 騰落率は設定比。

投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、設定後、ギリシャの債務交渉難航を嫌気し上値の重い推移となりました。2015年7月以降は、ギリシャのデフォルト（債務不履行）懸念やユーロ圏離脱懸念で乱高下した後、中国経済への懸念をきっかけに世界的な景気減速懸念が高まる展開となりました。8月には、欧州株は投資家心理の悪化を背景に大きく下落しました。さらに9月には、ドイツ自動車大手の排ガス不正問題やスイス資源商社大手の資金繰り難が指摘されるなどの悪材料から、軟調な推移となりました。しかし10月に入ると、中国懸念の後退や急落していたスイス資源商社大手株の反発などから、株価は上昇に転じました。その後は、ドラギECB総裁による追加緩和示唆や中国の金融緩和などを背景に、堅調に推移しました。

○為替相場

為替相場は円高が進行しました。英ポンドは、利上げ観測を背景に、設定時から2015年8月中旬まで英ポンド高円安で推移しましたが、その後は、世界的に株式市況が下落する中、投資家のリスク回避的な動きから対円で下落しました。ユーロは、ECBへの追加緩和期待から軟調な推移となりました。またスイス・フランも、スイス中央銀行が介入を実施する構えがあると指摘し、通貨高をけん制したことから軟調な推移となりました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり利益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

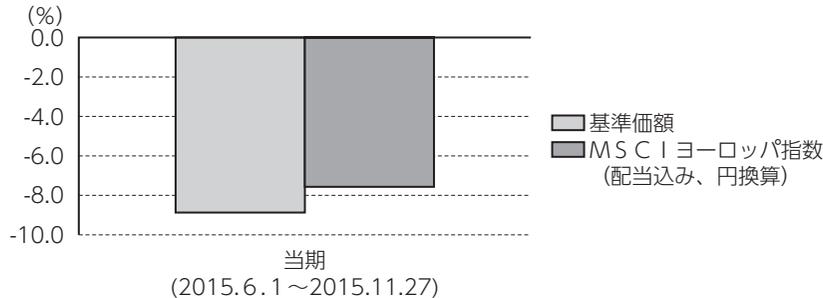
○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

通貨安によって競争力が向上するなど、自国通貨安の恩恵を受けることが期待される銘柄の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築しました。業種では、大手製薬会社を中心としたヘルスケアセクターや、アパレルメーカーや自動車産業を中心とした一般消費財・サービスセクターを高位に組入れました。個別銘柄では、電気機械式錠のマーケットリーダーであるスウェーデンのASSA ABLOY AB-B（資本財・サービス）や衛生用品事業などで長期的な成長が期待される英国のRECKITT BENCKISER GROUP（生活必需品）などを組入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年6月1日 ～2015年11月27日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	0

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

当ファンドは、自国通貨安の恩恵を受けることが期待される銘柄の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。欧州株は、欧州の景気改善やE C Bの金融政策により堅調な推移が見込まれます。また、米国との金融政策の方向性の違いから、中期的にユーロ安が期待されることも欧州の輸出関連株中心にポジティブな材料と考えられます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2015.6.1~2015.11.27)		
	金 額	比 率	
信託報酬	82円	0.876%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,314円です。
（投信会社）	(40)	(0.425)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(40)	(0.425)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	27	0.285	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(27)	(0.285)	
有価証券取引税	18	0.192	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(18)	(0.192)	
その他費用	4	0.048	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.045)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	131	1.401	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジなし）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2015年6月1日から2015年11月27日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	361,136	357,900	5,087	5,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2015年6月1日から2015年11月27日まで）

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,580,197千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,736,420千円
(c) 売買高比率(a)÷(b)	2.06

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

設定時保有額	期中設定額	期中解約額	期末保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	-	50	-	当初設定時における取得とその処分

（注1）金額は元本ベース。

（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千□	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	356,049	324,966

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年11月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	324,966	99.0
コール・ローン等、その他	3,267	1.0
投資信託財産総額	328,234	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月27日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=185.37円、1スイス・フラン=119.87円、1デンマーク・クローネ=17.44円、1スウェーデン・クローネ=14.05円、1ユーロ=130.13円です。

（注3）ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,946,475千円）の投資信託財産総額（2,039,547千円）に対する比率は、95.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年11月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	328,234,012円
コール・ローン等	3,267,493
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	324,966,519
(B) 負債	2,742,789
未払信託報酬	2,734,597
その他未払費用	8,192
(C) 純資産総額(A - B)	325,491,223
元本	357,174,860
次期繰越損益金	△ 31,683,637
(D) 受益権総口数	357,174,860□
1万口当り基準価額(C / D)	9,113円

*設定時における元本額は50,000,000円、当期中における追加設定元本額は358,357,022円、同解約元本額は51,182,162円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,113円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は31,683,637円です。

■損益の状況

当期 自2015年6月1日 至2015年11月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	883円
受取利息	883
(B) 有価証券売買損益	△27,488,112
売買益	623,408
売買損	△28,111,520
(C) 信託報酬等	△ 2,742,789
(D) 当期損益金(A + B + C)	△30,230,018
(E) 追加信託差損益金	△ 1,453,619
(配当等相当額)	(22,658)
(売買損益相当額)	(△ 1,476,277)
(F) 合計(D + E)	△31,683,637
次期繰越損益金(F)	△31,683,637
追加信託差損益金	△ 1,453,619
(配当等相当額)	(22,658)
(売買損益相当額)	(△ 1,476,277)
繰越損益金	△30,230,018

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	22,658
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	22,658
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	22,658
(h) 受益権総口数	357,174,860口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

運用報告書 第1期（決算日 2015年11月27日）

（計算期間 2015年6月1日～2015年11月27日）

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの第1期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）（以下「欧州の取引所上場等」といいます。）の株式等（以下「欧州の株式等」といいます。） ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）を含みます。
運用方法	①主として、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ. 欧州の株式等のうち、以下の面で恩恵を受けると考えられる銘柄を投資対象銘柄とします。 i. 財・サービス等の輸出 ii. 観光など非居住者による欧州域内での需要 iii. 特許使用料など知的財産がもたらす国外からの収入 等 ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、組入候補銘柄を選定します。 ハ. 組入候補銘柄から、国および銘柄の分散、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限

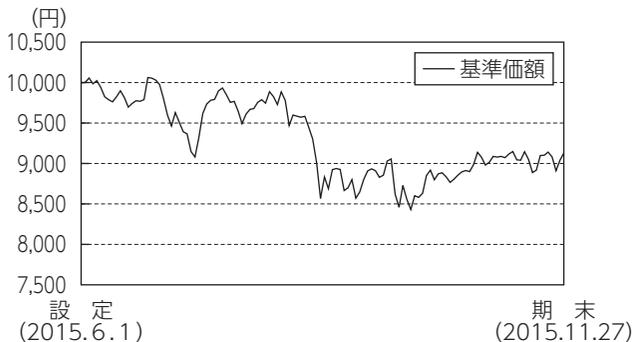
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株式先物 比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(設定)2015年6月1日	10,000	-	10,000	-	-	-
6月末	9,597	△ 4.0	9,763	△ 2.4	94.2	-
7月末	9,678	△ 3.2	9,910	△ 0.9	93.0	-
8月末	8,938	△10.6	9,111	△ 8.9	92.2	-
9月末	8,431	△15.7	8,422	△15.8	91.7	-
10月末	9,087	△ 9.1	9,214	△ 7.9	94.7	-
(期末)2015年11月27日	9,127	△ 8.7	9,243	△ 7.6	93.3	-

(注1) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：9,127円 騰落率：△8.7%

【基準価額の主な変動要因】

当期中、欧州景気の緩やかな改善や、ECB(欧州中央銀行)への追加緩和期待が株式市況を支える要因となりました。しかし一方で、ギリシャの債務問題や中国経済への懸念が投資家心理を悪化させる要因となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで下落したことや、為替相場で投資家のリスク回避的な動きからユーロや英ポンドが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、設定後、ギリシャの債務交渉難航を嫌気し上値の重い推移となりました。2015年7月以降は、ギリシャのデフォルト(債務不履行)懸念やユーロ圏離脱懸念で乱高下した後、中国経済への懸念をきっかけに世界的な景気減速懸念が高まる展開となりました。8月には、欧州株は投資家心理の悪化を背景に大きく下

落しました。さらに9月には、ドイツ自動車大手の排ガス不正問題やスイス資源商社大手の資金繰り難が指摘されるなどの悪材料から、軟調な推移となりました。しかし10月に入ると、中国懸念の後退や急落していたスイス資源商社大手株の反発などから、株価は上昇に転じました。その後は、ドラギECB総裁による追加緩和示唆や中国の金融緩和などを背景に、堅調に推移しました。

○為替相場

為替相場は円高が進行しました。英ポンドは、利上げ観測を背景に、設定時から2015年8月中旬まで英ポンド高円安で推移しましたが、その後は、世界的に株式市況が下落する中、投資家のリスク回避的な動きから対円で下落しました。ユーロは、ECBへの追加緩和期待から軟調な推移となりました。またスイス・フランも、スイス中央銀行が介入を実施する構えがあると指摘し、通貨高をけん制したことから軟調な推移となりました。

◆ポートフォリオについて

通貨安によって競争力が向上するなど、本国通貨安の恩恵を受けることが期待される銘柄の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築しました。業種では、大手製薬会社を中心としたヘルスケアセクターや、アパレルメーカーや自動車産業を中心とした一般消費財・サービスセクターを高位に組み込みました。個別銘柄では、電気機械式錠のマーケットリーダーであるスウェーデンのASSA ABLOY AB-B(資本財・サービス)や衛生用品事業などで長期的な成長が期待される英国のRECKITT BENCKISER GROUP(生活必需品)などを組み込みました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)を掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドは、本国通貨安の恩恵を受けることが期待される銘柄の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。欧州株は、欧州の景気改善やECBの金融政策により堅調な推移が見込まれます。また、米国との金融政策の方向性の違いから、中期的にユーロ安が期待されることも欧州の輸出関連株中心にポジティブな材料と考えられます。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	26円 (26)
有価証券取引税 (株式)	17 (17)
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (4) (0)
合計	48

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2015年6月1日から2015年11月27日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	イギリス	百株 1,729 (-)	千イギリス・ポンド 3,423 (-)	百株 586	千イギリス・ポンド 1,305
	スイス	百株 239 (-)	千スイス・フラン 2,722 (-)	百株 80	千スイス・フラン 671
国	デンマーク	百株 235 (-)	千デンマーク・クローネ 10,269 (-)	百株 50	千デンマーク・クローネ 1,949

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2015年6月1日から2015年11月27日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES (ドイツ)		17.6	192,891	10,959	DAIMLER AG-REGISTERED SHARES (ドイツ)		8.1	70,701	8,728
NOVO NORDISK A/S-B (デンマーク)		20	138,608	6,930	WOLSELEY PLC (ジャージー)		9.5	66,024	6,949
UNILEVER NV-CVA (オランダ)		23	131,091	5,699	INFINEON TECHNOLOGIES AG (ドイツ)		47	65,532	1,394
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN (スイス)		3.9	124,829	32,007	SHIRE PLC (ジャージー)		6.3	63,721	10,114
NOVARTIS AG-REG (スイス)		10	124,362	12,436	NOVARTIS AG-REG (スイス)		5	54,456	10,891
INFINEON TECHNOLOGIES AG (ドイツ)		70	108,610	1,551	VALEO SA (フランス)		2.8	47,458	16,949
WOLSELEY PLC (ジャージー)		13.3	105,229	7,911	ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV (ベルギー)		3.3	45,416	13,762
NESTLE SA-REG (スイス)		10	93,984	9,398	HENKEL AG & CO KGAA VORZUG (ドイツ)		3.2	43,046	13,452
RECKITT BENCKISER GROUP PLC (イギリス)		7.6	86,002	11,316	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC (イギリス)		5.8	41,157	7,096
ASSA ABLOY AB-B (スウェーデン)		32.9	83,545	2,539	ACCOR SA (フランス)		8	40,952	5,119

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は四捨五入してあります。

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	スウェーデン	百株 612 (11)	千スウェーデン・クローネ 13,489 (-)	百株 -	千スウェーデン・クローネ -
	ユーロ (アイルランド)	百株 99 (-)	千ユーロ 373 (-)	百株 60	千ユーロ 106
	ユーロ (オランダ)	百株 442 (96.84)	千ユーロ 1,612 (-)	百株 68	千ユーロ 254
	ユーロ (ベルギー)	百株 48 (-)	千ユーロ 523 (-)	百株 33	千ユーロ 334
	ユーロ (フランス)	百株 340 (-)	千ユーロ 2,917 (-)	百株 116	千ユーロ 782
	ユーロ (ドイツ)	百株 1,050.7 (-)	千ユーロ 3,985 (-)	百株 615	千ユーロ 1,603
	ユーロ (スペイン)	百株 168 (-)	千ユーロ 548 (-)	百株 -	千ユーロ -
	ユーロ (イタリア)	百株 76 (-)	千ユーロ 463 (-)	百株 -	千ユーロ -
国	ユーロ (ユーロ 通貨計)	百株 2,223.7 (96.84)	千ユーロ 10,424 (-)	百株 892	千ユーロ 3,081

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は四捨五入してあります。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	当 期 末				業 種 等
	株 数	評 価 額		業 種 等	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(イギリス)	百株	千円			
INTL CONSOLIDATED AIRLINE-DI	237	134	24,909	資本財・サービス	
BUNZL PLC	187	355	65,896	資本財・サービス	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	76	482	89,403	生活必需品	
WOLSELEY PLC	38	145	26,880	資本財・サービス	
ASHTREAD GROUP PLC	332	358	66,466	資本財・サービス	
ARM HOLDINGS PLC	150	167	31,114	情報技術	
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	20	77	14,366	生活必需品	
SHIRE PLC	14	64	12,039	ヘルスケア	
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	89	220	40,914	一般消費財・サービス	
イギリス・ボンド 通 貨 計	株数、金額 9銘柄	1,143	2,006	371,990	
					<18.5%>
(スイス)	百株	千円			
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	39	1,068	128,093	ヘルスケア	
NESTLE SA-REG	70	532	63,770	生活必需品	
NOVARTIS AG-REG	50	442	53,012	ヘルスケア	
スイス・フラン 通 貨 計	株数、金額 3銘柄	159	2,042	244,876	
					<12.2%>
(デンマーク)	百株	千円			
NOVO NORDISK A/S-B	150	5,785	100,899	ヘルスケア	
PANDORA A/S	35	2,877	50,174	一般消費財・サービス	
デンマーク・クローネ 通 貨 計	株数、金額 2銘柄	185	8,662	151,074	
					< 7.5%>
(スウェーデン)	百株	千円			
ELECTROLUX AB-SER B	150	3,780	53,109	一般消費財・サービス	
ASSA ABLOY AB-B	340	6,191	86,989	資本財・サービス	
HEXAGON AB-B SHS	133	4,162	58,488	情報技術	
スウェーデン・クローネ 通 貨 計	株数、金額 3銘柄	623	14,134	198,586	
					< 9.9%>
ユーロ (アイルランド)	百株	千ユーロ	千円		
KERRY GROUP PLC-A	39	290	37,860	生活必需品	
国 小 計	株数、金額 1銘柄	39	290	37,860	
					< 1.9%>
ユーロ (オランダ)	百株	千ユーロ	千円		
UNILEVER NV-CVA	170	722	93,974	生活必需品	
RELX NV	276.84	448	58,378	一般消費財・サービス	
GEMALTO	24	140	18,301	情報技術	
国 小 計	株数、金額 3銘柄	470.84	1,311	170,654	
					< 8.5%>
ユーロ (ベルギー)	百株	千ユーロ	千円		
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	15	184	24,057	生活必需品	
国 小 計	株数、金額 1銘柄	15	184	24,057	
					< 1.2%>
ユーロ (フランス)	百株	千ユーロ	千円		
KERING	22	361	47,051	一般消費財・サービス	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	25	397	51,759	一般消費財・サービス	
CAP GEMINI	37	312	40,627	情報技術	
VALEO SA	7	102	13,322	一般消費財・サービス	
ZODIAC AEROSPACE	28	67	8,768	資本財・サービス	

銘柄	当 期 末				業 種 等
	株 数	評 価 額		業 種 等	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
DASSAULT SYSTEMES SA	百株	千ユーロ	千円		情報技術
SAFRAN SA	39	292	38,068		資本財・サービス
	66	454	59,140		
国 小 計	株数、金額 7銘柄	224	1,988	258,737	
					<12.9%>
ユーロ (ドイツ)	百株	千ユーロ	千円		
BAYER AG-REG	39	494	64,377		ヘルスケア
GEA GROUP AG	50	192	25,059		資本財・サービス
CONTINENTAL AG	11.7	262	34,127		一般消費財・サービス
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	10	109	14,203		生活必需品
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES	95	779	101,371		一般消費財・サービス
INFINEON TECHNOLOGIES AG	230	301	39,282		情報技術
国 小 計	株数、金額 6銘柄	435.7	2,139	278,422	
					<13.9%>
ユーロ (スペイン)	百株	千ユーロ	千円		
AMADEUS IT HOLDING SA-A SHS	39	146	19,003		情報技術
INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL	129	429	55,866		一般消費財・サービス
国 小 計	株数、金額 2銘柄	168	575	74,869	
					< 3.7%>
ユーロ (イタリア)	百株	千ユーロ	千円		
LUXOTTICA GROUP SPA	76	477	62,108		一般消費財・サービス
国 小 計	株数、金額 1銘柄	76	477	62,108	
					< 3.1%>
ユーロ通貨計	株数、金額	1,428.54	6,967	906,710	
	銘柄数<比率>	21銘柄			<45.2%>
ファンド合計	株数、金額	3,538.54	-	1,873,238	
	銘柄数<比率>	38銘柄			<93.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < > は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年11月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,873,238	% 91.8
コール・ローン等、その他	166,309	8.2
投資信託財産総額	2,039,547	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月27日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=185.37円、1スイス・フラン=119.87円、1デンマーク・クローネ=17.44円、1スウェーデン・クローネ=14.05円、1ユーロ=130.13円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,946,475千円)の投資信託財産総額(2,039,547千円)に対する比率は、95.4%です。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年11月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,039,547,798円
コール・ローン等	164,907,869
株式(評価額)	1,873,238,585
未収配当金	1,401,344
(B) 負債	31,741,003
未払金	31,741,003
(C) 純資産総額(A - B)	2,007,806,795
元本	2,199,966,303
次期繰越損益金	△ 192,159,508
(D) 受益権総口数	2,199,966,303口
1万口当り基準価額(C / D)	9,127円

*設定時における元本額は99,800,000円、当期中における追加設定元本額は2,147,687,177円、同解約元本額は47,520,874円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジあり)1,843,916,649円、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジなし)356,049,654円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,127円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は192,159,508円です。

■損益の状況

当期 自2015年6月1日 至2015年11月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	6,205,314円
受取配当金	6,165,572
受取利息	39,742
(B) 有価証券売買損益	△160,817,772
売買益	82,327,412
売買損	△243,145,184
(C) その他費用	△ 880,747
(D) 当期損益金(A + B + C)	△155,493,205
(E) 解約差損益金	2,520,874
(F) 追加信託差損益金	△ 39,187,177
(G) 合計(D + E + F)	△192,159,508
次期繰越損益金(G)	△192,159,508

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。